様式第1号の1

年　　月　　日

博多港コンテナ物流トライアル推進事業 参加申請書（荷主企業用）

株式会社　地域開発研究所

代表取締役　山下　正貴　様

申請者 所在地

名　称

代表者職氏名　　　　　　　　　　　　　㊞

 担当者 所属・部署

 担当者名

 TEL

 FAX

 E-mail

平成29年度博多港コンテナ物流トライアル推進事業について，下記の同意事項を了承の上，別紙の事業提案内容を添えて，参加を申請します。

|  |
| --- |
| 【同意事項】　　博多港コンテナ物流トライアル推進事業で採用された場合，下記の事項に同意の上，トライアル輸送を実施します。　　　１　トライアル輸送関連情報の提供（事前・事後）　　　２　トライアル輸送に係るヒアリング調査への協力（事前・事後）　　　３　トライアル輸送の結果活用（情報公開）への同意 |

|  |
| --- |
| * **事業提案内容**

別紙 |

１．博多港利用による国際コンテナ貨物に係るトライアル輸送の内容

1-1）博多港利用によるトライアル輸送を行う背景・目的と取組内容

|  |  |
| --- | --- |
| 背景・目的 |  |
| 取組内容 |  |

1-2）博多港利用の効果について

効果が見込まれる項目について，下記のうち，当てはまるものすべてに○を付けて下さい。

|  |
| --- |
| ア　既存ルート変更によるコスト・リードタイム削減などの物流効率化　イ　環境負荷低減や物流効率化　ウ　生産拠点移管や物流拠点分散化に伴う（博多港シフトによる）物流効率化　エ　生産拠点移管や物流拠点分散化（博多港シフト）による事業継続性の確保（事業継続計画（BCP）の実施）　オ　その他，博多港利用により，物流面の改善効果等の発現が見込まれる事業 |

※オ その他の場合は下記に内容を記入すること。

|  |
| --- |
|  |

1-3）トライアル輸送ルート（今回，計画）と貨物量

※ルートについては，生産地から消費地まで記入してください。

輸出：国内生産地（市町村）→積出港（＋積替港）→海外仕向港→最終仕向地（国）

輸入：海外仕出地（国）→積出港（＋積替港）→国内港→最終仕向地（市町村）

|  |  |
| --- | --- |
| 品目名 |  |
| ルート | 輸出　　　　輸入　　　　　（該当するものを○で囲んでください） |
|  |
| 利用船社 |  |
| 貨物量 | 年間　　　　　　　　　　　TEU（見込） |
| 特記事項 |  |

1-4）これまでの利用ルート／比較検討ルートと貨物量

　　　※（トライアル輸送に対し）これまで利用してきたルートや比較検討ルートを記入して下さい。

輸送ルートをシフトする場合：これまで利用していたルート

　　　　　　今回，新たに博多港を利用する場合：博多港以外に比較検討した他港利用等のルート

|  |  |
| --- | --- |
| ルート |  |
| 利用船社 |  |
| 貨物量 | 年間　　　　　　　　　TEU（実績） |
| 特記事項 |  |

２．トライアル輸送の実施時期・実施回数

|  |
| --- |
| 回 |

2-1）トライアル輸送実施回数

　　現時点で予定している実施回数を右欄に記入して下さい。

2-2）現時点で予定しているトライアル輸送の実施時期（何月頃か）と輸送量

※複数回実施の場合，各回の時期・輸送量を記入して下さい。（概ねで結構です）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 全体（計） | 複数回実施の場合 |
| 第1回 | 第2回 | 第3回 |
| 実施時期 | 月頃 | 月頃 | 月頃 | 月頃 |
| 輸送量 | TEU | TEU | TEU | TEU |
| 特記事項 |  |

３．博多港利用の実現性

　　トライアル終了後，博多港利用の実現可能性について，当てはまるものに○を付けて下さい。また，実現の時期（目安）を記入してください。

※本件に関連し，貴社内での具体的な計画など，裏付けとなる資料等があれば，添付してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 実現可能性 | 　ア　トライアルを実施することにより，今後，博多港を利用する可能性は多いにある　イ　物流の決定権がある担当部署や取引先等と調整できれば，利用する可能性はある　ウ　実現に向けては，改めて検討や調整が必要であり，現時点では分からない　エ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 実現の時期（目安） |  |
| 課題・特記事項など | ※現時点で想定されるトライアル事業実現化の課題（クリアすべき問題点，調整事項など） |